

[2012年4月17日・テニス]

YONEX RELEASE

世界初！マイクロコアを搭載し、重く伸びのある打球を実現 テニスラケット **VCORE Tour** 発売

ヨネックスでは、国内外のテニス専門誌で2011年度ベストラケットの高い評価を得たVCORE（ブイコア）シリーズより、攻撃的なプレースタイルの上級者モデル『VCORE Tour』を5月下旬に発売いたします。

<開発の狙い>

近年のテニスは、プレースタイルの変化やラケット技術向上により、10年前と比べ、ロングラリーが増加していることがわかりました（ヨネックス調べ）。そこでヨネックスは、ロングラリーに終止符を打つ『決め球』でゲームを制するラケットの開発に着手。対戦プレーヤーが嫌う“重く伸びのある打球”でゲームの主導権を握るべく、世界で初めて『マイクロコア』（高密度コア材）を搭載いたしました。



VCORE Tour89（左）とVCORE Tour97（右）

<VCORE Tour 特徴>

- 高い剛性・振動減衰が特徴である高密度コア材の新素材『マイクロコア』を、フレームトップの左右2か所に搭載。これによりラケット面が安定し、重く伸びのある打球を実現。（特許出願中）
- マイクロコア搭載部の左右角部のみ2mm厚くした新形状で、振りぬき感を損なわず剛性を向上。
- VCORE Tour89：フェイス面積が小さく、シャープな振り抜きの超攻撃的テニスを実現
- VCORE Tour97：パワーで相手を圧倒する超攻撃的テニスラケット

<発売日、地域>

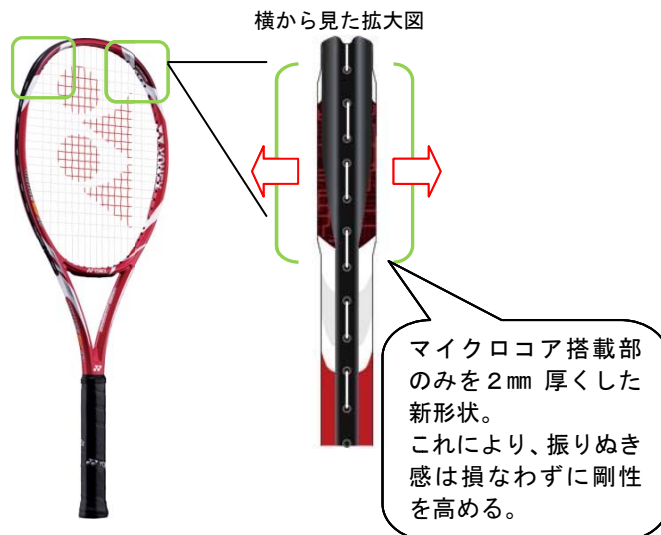
2012年5月下旬、全国

新素材・高密度コア材『マイクロコア』をフレームトップに搭載

MICRO CORE

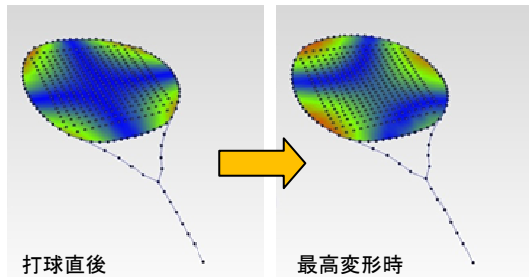
従来のコア材に比べ、2.5倍高密度なコア材で、高い剛性、振動減衰が特徴。VCORE Tourでは、フレームトップの左右角部（右図緑枠）に搭載することで、フレームトップの比重を高くした。これにより、面の安定性とパワー、クリアな打球感を実現。（特許出願中）

→上級者はラケットの上部でハードヒットをするプレーヤーが多く、この部分で強いパワーを発揮させるため、フレームトップに搭載。



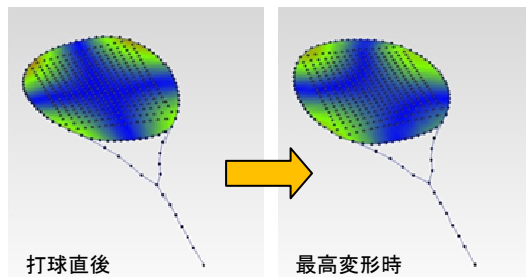
◎特徴1：高い剛性

フレームトップ打球時のラケット面の動き



ブレが生じている＝パワーが逃げている状態

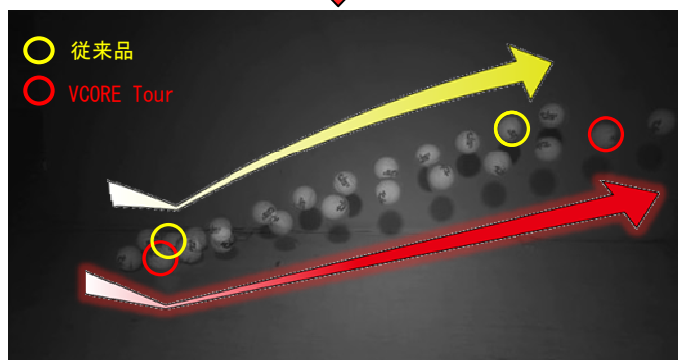
* フレームの変位量が青→緑→赤の順で大きくなる



ブレが少ない＝パワーがボールに伝えやすい

↓ 実際の打球を見ると…

パワーをボールに伝えられる（ボールを潰せる）ことにより、ボールに強力な回転をかけ、バウンド後に威力が落ちることなく、重く鋭く伸びるショットが打てる。



バウンド後のボールの伸びがVCORE Tour（上図赤）が従来のボール（黄）より2m/秒速い。

◎特徴2：振動減衰

マイクロコアの有無で比較した場合、マイクロコアがある状態の振動吸収性は、8%向上。

→雑味のない打球感を実現

マイクロコア成型

これまでのラケット成型技術では、内部に部分的に物質を入れることが困難であったが、ヨネックスでは、マイクロコアが熱で高密度に膨張する特性を持つことに着目。ラケット成型時に搭載箇所にマイクロコアを混合し、フレーム内の一部のみに使用することを可能とした。

<VCORE シリーズ共通特徴>

○ナノサイエンス素材『X-フラーレン』が強打時のフレームトップの面ブレを抑制。

○VCORE シリーズ特徴の「3Dベクターシャフト」が捻じれを抑え、高い面安定性を実現。

製品概要

製品名	VCORE Tour89	VCORE Tour97
	 カラー： フレイムレッド	 カラー： フレイムレッド
価格	¥31,500(本体価格 ¥30,000)	
フェイス面積	89平方インチ	97平方インチ
全長	686mm	
素材	高弾性カーボン+X-フラーレン+マイクロコア	
重量	平均325g	G: 平均310g、HG: 平均330g
原産国	日本	
販売目標	15,000本(2機種合計)	

使用選手コメント

スタニスラス・ワウリンカ (スイス/ATP ランキング 26 位)

「これまでのラケットにももちろん満足していたけど、この VSCORE Tour は、今まで打てなかったようなパワーのあるスピンショットが打てる。今の僕のゲームには、このラケットが最適だ。

このラケットでは、ストロークで相手を圧倒するようなテニスをしたい。ベースラインからパワーとスピンで相手を左右に振り回して、積極的に攻めていけると思う。

とにかく、“すごいラケット”の一言に尽きる」

*ATP ランキングは 2012 年 4 月 16 日現在

